

分析結果報告書

No. 06129

平成18年9月30日

株式会社 環境技術センター 様

試料名	株式会社 環境技術センター		
採取場所	栃木県宇都宮市海道町198-48		
対象施設	(施設名: エコダイオ E-150型)		
採取日時	平成18年9月6日	10:51 ~	13:54
採取者	株環境管理研究所		
測定対象	排ガス		

株式会社 環境管理研究所

計量証明事業登録(濃度) 栃木県第0180号
〒320-0071 宇都宮市野沢町602番地9
TEL. 028-665-3153 FAX. 028-665-3154

環境計量士 川崎 善夫



貴依頼による濃度に係る分析の結果は、
下記の通りであったことを報告します。

分析の対象	単位	分析の結果	分析方法
実測濃度 Totalダイオキシン類 (PCDDs+PCDFs+Co-PCB)	ng/m ³ _N	0.50	ケイラックス®アッセイ[環境省平成17年 告示第92号第1の1]
測定量(毒性等量) Totalダイオキシン類 (PCDDs+PCDFs+Co-PCB)	ng-TEQ/m ³ _N	0.13	
以下余白			

【備考】

1. 実測濃度中の括弧内の数値は、検出下限以上定量下限値未満の濃度であることを示す。
2. 実測濃度の“ND”は、検出下限値未満であることを示す。
3. 測定値(毒性等量)“ゼロ”は、定量下限値未満であることを示す。
4. 「測定量への算出方法」とは、予め多検体のHRGC/HRMS法によって測定された試料について本生物検定法による測定を行い、両法における相関関係を求め、その回帰式の傾きを換算係数として、実測濃度から測定量(毒性等量)を算出した。
5. 排ガス中のダイオキシン類濃度は、酸素12%換算値である。